

ひらんぽ



5/21
(土)
開催

キッズボランティア「読み聞かせ」体験



熊澤 力

小学生ができるかしら、
幼児はおとなしく聞くかしら、
そんな心配をよそに、5月21日、
小学4年から6年生の男女8人が、
見事に絵本の読み聞かせに成功。
まず、1時間ほど、何冊かの絵本から
好みのものを選び、本の持ち方、め
くり方、読み方を教わり、2人ずつの
グループに分かれて何度も練習。
そして、就学前の子どもたちが、お
母さんと集まっている「広場さぷり」へ
移動。順番に絵本を読みました。大型
絵本は2人がかりで読み、聞き手も熱
心に聞き入って、拍手で終わりました。
「緊張した」「もっと小さい子と遊び
たかった」などが、小学生ボランティア
の感想。枚方市ボランティアセンター、
北河内ボランティアセンター、ひらか
た市民活動支援センターの3センタ
ー共催のイベント。今後も期待でき
ます。(文・高橋 佳子／写真・



4/23
(土)
開催

春から始めるボランティア



今回は、参加数が少なめでしたが、とても意欲的な方が集まりました。

そもそもボランティアって、どんなことをするの？無償でするの？資格は必要？など、ボランティア活動をするにあたって、不安や疑問があると思います。

「自分のできる範囲でやってみよう」「自分の得意なこと、続けられることを誰かのために活かしてみよう」「思っているよりハードルは高くないよ」といった話に、参加



【問合先】

ひらかた市民活動支援センター

TEL:072-805-3537

FAX:072-805-3532

Eメール:info@hirakatanpo-c.net

http://www.hirakatanpo-c.net/

市民活動、ボランティア活動の情報についても、ご案内していますので、お気軽にお問合せください。

者もこれからの活動のイメージができたようです。既に5月から、積極的にボランティア活動に参加していただいています。

ひらかた市民活動支援センターでは、NPOサポート支援事業を始め、さまざまな活動を行っています。年齢、性別は特に関係ありません。ボランティアだけでなく、何かやってみたい、こんなことできるのかな？と思った方は、ぜひ一度、ご連絡ください。他にもさまざまなNPOや



5/21
(土)
開催

BIG ISSUE トークイベント in 枚方



ヤマシンの話の後、参加者全員によるフリートーク。ホームレスの話から、貧困、社会格差、子育て問題など、今の世の中の問題点が次々と出てきて、白熱した議論となりました。

(向井 範雄)



5月21日、サブリ村野で「ビッグイシュー」のトークイベントに参加しました。ビッグイシューは、ホームレスを販売している山本新一さん、通称ヤマシンのお話がメインです。ヤマシさんは2年ほど前から大阪から電車で、「通勤」しています。雑誌が売れるのは、日に15冊〜20冊ほど。定価350円で仕入れが170円。差額の180円がヤマシさんの収入です。あまり売れない日は公園に野宿し、たくさん売れた日はネットカフェに泊まって情報収集などをします。もっかの夢はスマホ、できればパソコンを持ち、アパートに住むこととか。ヤマシンの話の後、参加者全員によるフリートーク。ホームレスの話から、貧困、社会格差、子育て問題など、今の世の中の問題点が次々と出てきて、白熱した議論となりました。

5/7
(土)
開催

関西外国語大学 ボランティア同好会ひまわり 「母の日」のプレゼントづくり



母の日を前にして、お母さんにプレゼントするカーネーションの花束を、和紙で熱心に作っているのは、小学6年生の男子4人組。大学生のお姉さんたちに、神妙に習っています。

関西外国語大学ボランティア同好会「ひまわり」のイベント。「ひまわり」は同大学の外国人留学生との交流のためのお花見や宝さがし、御殿山のインターナショナルスクールでの英語劇、門真市での小学生の勉強支援など、学生らしい活躍をしています。

この日の会場の宮ノサポも、空き店舗改装作業から参加。でき上がりの壁にも、「一期一会」の文字と手形など、若々しさが。

宮ノサポは、京阪宮之阪駅から徒歩3分。宮之阪中央商店街振興組合が、「七夕まつり」「タ市」などの拠点にする一方、高齢者、子育て、まちづくりイベントのためのレンタルスペースに。真新しく、飲食もOK。集まりやすいロケーションです。

(文・高橋 佳子／写真・熊澤 力)

5/16
(月)
開催

枚方ママフリマ実行委員会

HIRAKATA-MAMAフェスタ



当初は天候が心配されましたが、会場は集まってきたママたちの熱気でアツい一日となりました。

枚方ママフリマ実行委員会は、主にベビーからキッズの洋服、おもちゃ、生活用品、教材など、成長につれて必要なくなる物を捨てずに売り買いする、まさに地球にやさしいフリーマーケットを開催しています。

第2回目となる今回は、前回より出店数も増え、子ども服を選ぶママたちの姿は真剣そのもの。販売ブースだけでなく、ステージでは、歌やダンスが繰り広げられ、にぎやかなイベントとなりました。次回開催が楽しみです。

(文・重村 雅世／写真・熊澤 力)



ひらかた市民活動支援センター登録団体一覧

156団体 (うちNPO法人 49団体)

2016年5月末時点

(特活)=特定非営利活動法人(NPO法人)、(公社)=公益社団法人、(社福)=社会福祉法人、(一社)=一般社団法人、(一財)=一般財団法人

【主な活動分野の内容】**保・福**：保健、医療又は福祉の増進を図る活動、**社会教育**：社会教育の推進を図る活動、**まちづくり**：まちづくりの推進を図る活動、**観光振興**：観光の振興を図る活動、**地域振興**：農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動、**学・芸／スポーツ**：学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動、**環境**：環境保全を図る活動、**災害救済**：災害救済活動、**地域安全**：地域安全活動、**人権平和**：人権の擁護又は平和の推進を図る活動、**国際協力**：国際協力の活動、**男女共同**：男女共同参画社会の形成の促進を図る活動、**子ども**：子どもの健全育成を図る活動、**情報**：情報化社会の発展を図る活動、**科学技術**：科学技術の振興を図る活動、**経済**：経済活動の活性化を図る活動、**職・雇**：職業能力の開発又は雇用機会の充実を支援する活動、**消費者**：消費者の保護を図る活動、**活動援助**：団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

登録番号	団 体 名	主な活動
1	枚方市スカウト協議会	子ども
2	紙芝居サークルよっちゃん	子ども
3	(公社) アジア協会アジア友の会枚方地区会	国際協力
4	保育ボランティアの会 ひまわりママ	子ども
5	(特活) NALC「天の川クラブ」	活動援助
6	(特活) 京阪総合カウンセリング	保・福
8	枚方太極拳の会	スポーツ
9	イラク平和テレビ局in Japanひらかた	人権・平和
12	東香里中学校区健康リーダー	保・福
13	子ども家庭支援センターファミリーポートひらかた	子ども
14	(特活) 北河内ボランティアセンター	保・福
16	サークル風(漫才と演劇)	保・福
17	(特活) ひらかた自助具工房	保・福
18	水道方式で算数・数学を学ぶ会	社会教育
19	黎明塾・百済寺を考える会	学・芸
20	(特活) サンスクエア	保・福
23	みんなでつくる学校 とれぷりんか	社会教育
25	あんしんサポート御殿山(大阪高齢者生活協同組合)	保・福
26	パナソニック松愛会ハムクラブ	子ども
27	くずはの輪	保・福
28	エコ・スマイルひらかた	環境
29	枚方アマチュア無線クラブ	災害救済
31	桜丘中学校区健康リーダー	保・福
33	(特活) ハートネット	保・福
34	Hippo しえんろんファミリー	国際協力
35	JAFSいのちの会・枚方	国際協力
36	ひらかた子育て支援ネットワーク	子ども
38	(特活) パーソナルサポートひらかた	保・福
39	「こどもと本」香里ヶ丘市民学級	子ども
40	枚方「いきいきパソコン教室」	情報
41	音楽でリフレッシュ!	学・芸
42	枚方しぜんハイキング	環境
44	(特活) サイクルボランティア・ジャパン関西支部	スポーツ
45	(特活) スペシャルオリックス日本・大阪	スポーツ
46	新日本婦人の会 枚方支部	人権・平和
47	枚方いきもの調査会	環境
48	枚方渚釣友会	環境
49	Joinネイチャースクール	子ども
50	子育て広場「さぷり」	子ども
51	枚方障害者スポーツ連絡会	スポーツ
52	枚方手打ちそば工房	社会教育
53	クッキー工房おれんじはうす	保・福
54	レディス枚方21	人権・平和
55	苺のいえ	社会教育
56	枚方中部おやこ劇場	子ども
57	(特活) つばさの会 大阪	職・雇
58	L I P編集局	まちづくり
60	(特活) ひらかた環境ネットワーク会議	環境
62	海の世界(ボランティアチーム)	保・福
63	(特活) 子育てネットくるみの会	子ども

登録番号	団 体 名	主な活動
64	歴史散歩の会	社会教育
65	ビジョンヨガ枚方	保・福
66	(特活) 京街道魅力づくり	学・芸
67	(特活) 遊びリレーションわくわく枚方	保・福
68	(特活) ホームベース	保・福
70	(特活) デイジー枚方	保・福
71	太極拳・気功サークル	スポーツ
72	(特活) 画像による文化財復元研究会	学・芸
73	(特活) けいはんな文化学術協会	学・芸
74	京都千年天文学街道 (NPO花山星空ネットワーク)	観光振興
75	教育コンサルタントファームGAPP	職・雇
76	sakuらーにんぐ	子ども
77	あそぼプロジェクト	子ども
78	(特活) キッズナビわかば	子ども
79	琉球少林流空手道 月心会	スポーツ
80	(特活) ゆいむ(結夢)	保・福
81	天の川七夕星まつり会	学・芸
82	WENT	学・芸
83	(特活) コーチズ大阪	保・福
84	放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」	子ども
85	(特活) ホース・フレンズ事務局	子ども
86	ひらかたAKAYの会	国際協力
87	(特活) 人間行動科学研究会	社会教育
88	イフィック(関西国際家族友好団体)	国際協力
89	(特活) ひまわり七宝	保・福
90	ハッピーマジック	学・芸
91	大阪メチャハッピー祭in枚方実行委員会	学・芸
92	(一社) のあつく自然学校	子ども
93	(特活) 日本アウトドアエデュケーションアカデミー	社会教育
94	(特活) 日本バンドミュージック振興協会	学・芸
96	枚方演劇連絡会	学・芸
97	(特活) 雅夢	学・芸
100	手話サークル青柿	保・福
101	mihy明愛	まちづくり
102	(社福) やなぎの里	保・福
103	虹のアトリエ	学・芸
105	ラック・楽ソラン	保・福
106	(特活) 枚方市障害者事業協会	保・福
107	御殿山竹遊会	子ども
109	やんちゃっ子ひらかた	子ども
110	中宮チャンゴの会	学・芸
111	(特活) 森林ボランティア竹取物語の会	環境
113	ゆめ工房 かがや氣	学・芸
114	枚方南おやこ劇場	学・芸
115	(特活) 枚方市手話通訳協会	保・福
116	(特活) 枚方マンション管理組合連合会	まちづくり
117	YBC(笑)ースポーツ応援クラブー	学・芸
118	くらわんかアーバンステージ振興委員会	学・芸
119	ひらかた肝高倶楽部	子ども
120	みんなでつくる広場「ちょこっと」	保・福

登録番号	団 体 名	主な活動
121	とっておきの音楽祭 in ひらかた 実行委員会	学・芸
122	平成寺子屋	子ども
123	ひらかた平和ロード九条の会	人権・平和
124	NACS-J 自然観察指導員大阪連絡会	環境
126	(特活) きらく会	保・福
127	(特活) 枚方交野国際奉仕活動協会	国際協力
128	傾聴ボランティアグループ「ちょうちょ」	保・福
129	(特活) じゅえる	保・福
130	ガールスカウト大阪府第101団	子ども
132	全日本年金者組合 枚方支部 中分会	社会教育
133	野外体験学習事務所 パワースアウトドアエデュケーション	子ども
134	おおさか音楽療法 桜	保・福
135	2回目の小学校	保・福
136	(特活) あざみ	社会教育
137	枚方食農の会 里山グリーン・ケアプロジェクト	保・福
138	(特活) 大阪視覚障害ゴルフフェーズ協会	学・芸
139	(特活) ふれあいネットひらかた	子ども
140	(特活) 心織	保・福
141	(特活) ひとりネット	保・福
142	ひまわり会 (大阪里親連合会 中央支部)	子ども
143	(特活) 北大阪後見制度支援センター	保・福
144	Harmony Club (ハーモニークラブ)	学・芸
145	(特活) おおさか教育相談研究所	子ども
147	(一財) 星ヶ丘学園	社会教育
148	(公社)大阪府鍼灸マッサージ師会枚方師会(枚方鍼灸マッサージ師会)	保・福
149	ひらかたハートセラピー協会	まちづくり
150	(特活) コスモス医療福祉協会	保・福
152	(特活) アワ・サイエンス・ファクトリー	科学技術

登録番号	団 体 名	主な活動
153	枚方ふれあいフェスティバル実行委員会	保・福
154	教科書問題を考える枚方市民の会	人権・平和
155	ロケラニ・フラサークル	学・芸
156	(特活) デイコールサービス協会	保・福
158	(特活) 里山倶楽部	環境
160	Esperanza	子ども
161	枚方ママフリマ実行委員会	環境
162	(特活) 大阪府高齢者大学校	社会教育
163	人生のあそび処 風峰	観光振興
164	「月桃の花」歌舞団 枚方支部	学・芸
165	(特活) ネパール支援友の会	国際協力
166	チャームの会	学・芸
167	(特活) 健康ライフサポート協会	保・福
168	せんかぜ倶楽部	社会教育
169	たづるの会	学・芸
170	大阪府理容生活衛生同業組合 枚方支部	保・福
171	リトル・アニー	学・芸
172	ボランティア同好会 ひまわり	まちづくり
173	機俳句会	学・芸
174	(特活) クリック・ザ・ネイチャー	子ども
175	マジックかささぎ	子ども
176	南京はてなや	子ども
177	キラキラ枚方ママ	子ども
178	ゆめ	保・福
179	きつつき木工	環境
180	子育て支援 まーま・えいど	子ども
181	ハンドメイドアクセサリー教室 リバリバ工房	社会教育
182	枚方市駅笑いヨガクラブ56	保・福

ひらかた市民活動支援センターの登録団体になりませんか？

ひらかた市民活動支援センターに団体登録すると、市民活動の情報を得たり、備品の貸出などの利用ができます。また、サプリ村野内の市民活動ネットワークルームに、チラシを設置したり、ポスターを掲示するためにも、団体登録が必要です。詳しくは、センター事務所までお尋ねください。(TEL:072-805-3537)

サプリ村野学校 を実施します！

「サプリ村野学校」団体募集要項(一部抜粋)

【条件】○サプリ村野NPOセンター利用登録団体、またはひらかた市民活動支援センター登録団体であること。

○目的に沿った講座・体験授業を、サプリ村野NPOセンターの一時利用室で行うこと。

○講座・体験授業の終了後、サプリ村野NPOセンターの一時利用室を有料で利用する意志があること。

※その他の条件についてはお問合せください。

【申込期限】講座・体験授業の実施希望日を含む月の、3か月前の月末。
(例)授業の実施希望日10/20 →申込期限 7月末

【その他】○受講申込の受付は、ひらかた市民活動支援センターが代行。

○サプリ村野学校の授業実施に伴う、一時利用室の利用料金は無料。

※上記以外の詳細は、下記までお問合せください。

【問合せ先】ひらかた市民活動支援センター

TEL:072-805-3537 / FAX:072-805-3532

Eメール:info@hirakatanpo-c.net

ひらかた市民活動支援センターでは、これまで年一回「サプリ村野大学」を開催してきましたが、今年度より、より多くの講座・体験授業を市民に通年で行う「サプリ村野学校」を実施します。

現在、「サプリ村野学校」の体験授業や講座をしていただける団体を募集しています。普段、サプリ村野を利用されている方はもちろん、これから利用されたいと考えている方もご相談ください。



2015年度 学んで守ろう わが身わがまち ひらかた防災学校



1月の記念講演に引き続き、3月6日に、「2015年度 ひらかた防災学校」を開催しました。NPO、社協、消防、行政、企業など、21団体が参加し、防災・災害支援に関する展示や体験が、34出展されました。

今回は「避難訓練」をキーワードに、午後から「みんなの避難訓練」を行いました。実際に災害にあつてから、避難所に向かうまでに想定される困難な課題を4人1組で体験しました。

消防の「起震車」「煙道」

で実際の災害時を体験し、火災に備えて「水消火器」訓練も行いました。また建物に閉じ込められた際に、どの音が聞こえるかの「助けて体験」。怪我をした人、目の不自由な人を助けながら、障害物を越える「障害物避難体験」。冠水した道路を想定し、実際に歩く「水害避難体験」。車いすの移動を手助けする「車いす支援体験」など、シミュレーションではありましたが、



どの参加者も、真剣に取り組んで、避難所である体育館に到着し、避難所名簿に記入するところまでを体験しました。

今回は、小中学生や障がい者、高齢者など、災害時に弱者となる方たちの積極的な参加もあり、よりリアルな課題が見える体験になったと思います。



月には熊本・大分で大地震が起こりました。改めて災害時に備えて、平常時にできること、災害時、避難時にNPOとしてできることを考え、5年間の経験やつながりを活かしながら、少しずつ行動していきたいと思います。

「みんなにやさしい 防災をめざして…」 ～防災小学校のあゆみ～

東日本大震災以降、被災地の支援活動と同時に行ってきた「防災小学校」事業。

さまざまなNPOの団体が、専門知識を活かして、地域の防災訓練等に参加してきました。この冊子は、ひらかた市民活動支援センターの防災災害支援活動をまとめた冊子です。

1冊200円で頒布していますので、お気軽にお問合せください。
(TEL: 072-805-3537)

― 何をなさっているのですか。 ―
 この黒い液体は81種の微生物が入ったEM菌。これを薄め、糠などに混ぜ、「EMぼかし」を作ります。発酵するので、生ごみと混ぜれば、2か月ぐらいで堆肥になります。普及しやすい立方体にして、容器とともに配布、枚方市のごみ減量、環境浄化に協力しています。



まず、エコ・スマイルの活動現場、穂谷川清掃工場ひらかた夢工房を訪ねました。教室のような一室で、たらいに糠(ぬか)を入れ、コーラのような液体を混ぜ、何度も何度もかきまぜているボランティアの人たち。そこで竹安さんにお聞きしました。

新 にんげんウォッチング

「造幣局の桜守りから生ごみ減量へ」

エコ・スマイルひらかた代表

竹安 庄平さんに聞く

― 生ごみの堆肥化は、いいこととはわかっていても、なかなか実行できないんですが。 ―

このやり方ではそんなに手間もかからず、菜園、農園、果樹園にも有機堆肥を入れられるので、いいことづくめです。今は匂いも大丈夫、糠漬けの匂いですよ。毎年、50人のモニターを募集、1年目はEMぼかしや容器を無償で提供し、私も講師として、堆肥の作り方をアドバイスしています。皆さん、2年目からは、私たちのグループ、エコ・スマイルひらかたの会員になり、がんばっておられます。化学肥料を使わない野菜はおいしい、玉ねぎも甘いんですよ。私たちも実験農場で、いろいろな野菜を作り、NPOフェスタなどでも販売しています。



― 堆肥づくりはどんなきっかけで始められたのですか。 ―

現役時代は、国家公務員として大阪造幣局に勤め、製造部門で一時、生産管理をする傍ら、通り抜けの桜の管理、「桜守り」をしていたことがあります。桜は環境にも病気にも弱く、年に数本枯れます。そこで、年に一度開催される桜シンポジウムに参加し、「EMボカシ」の使用を紹介され、開発者の比嘉照夫先生に指導を受けました。何しろ職場は昼ご飯千人分で、生ごみは豊富だったので、うまくいき、3〜4年で病弱な桜は元気になりました。

― 枚方のエコとのかかわりは? ―

リタイアして、ラポール枚方での市のごみ減量講習会をのぞいたら、それがEMだったので、それまでのつながりが活きました。枚方でも、EMを用いた生ごみ堆肥化連絡会が発足、講習会を開催し、広く市民の皆様にEM効果を進めています。ちなみに現在は、枚方



市生ごみ堆肥化連絡会の会長を務めさせてもらっています。

― ご自宅でも野菜を作られてるんですか。 ―

いやあ、生まれてから今まで、ずっと枚方市駅近く、枚二校区に住んでるので、野菜作りは、親戚から提供してもらってる実験農場専門です。枚二校区で岡東町自治会の役も引き受けており、NPOフェスタの会場も校区内ですから、最近では、フェスタの実行委員長として、校区のコミュニティ、店舗、銀行などの橋渡しに尽力しています。何しろ、生粋の枚方子、枚方愛といえますか、「住んでよかった、安心してすごせる町」を目指しています。歴史も古く、まとまりがある良い町ですよ。

学校、就職、結婚と、転居せざるを得ない節目もクリア、「今さらよそへよう行かん」といわれます。それだけに各方面とのつながりは広く、深く、頼りにしております。造幣局の桜の話不思議な縁になるものだと感じました。(高橋 佳子)





2016年度 定時総会 報告

2016年度特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター定時総会が、5月29日(日)に開催されました。

来賓として、長沢枚方副市長、大塚枚方市議会議長、奈良教育委員会教育長、寺島枚方市社会福祉協議会事務局長、宮本市民安全部長のご臨席をいただき、予定された議案について審議し、承認をいただきました。

この4月には、熊本・大分で大地震が発災し、多くの被災した方たちが大変な日々を



送ってられます。私たちも、防災災害支援事業を見直しつつ、被災地の現状を確認しながら、できる支援を行っていきたいと思っています。

また被災地では、多くの小学生が積極的にボランティア活動に取り組んでいると聞きました。このような子ども世代が、これからのまちづくりを担っていくのだと思います。そのためにも、防災事業だけでなく、NPOフェスタなどに、市民活動やボランティア活動に、小中学生も自然に参加できるような企画を進めていきたいと思っています。

サプリ村野もリニューアルオープンから4年目。2016年度は、より多くの利用をしていただくために「サプリ村野学校」事業を行います。サプリ村野を拠点に、市民活動が活発になるように取り組んでいきます。

2016年度も、ひらかた市民活動支援センターへのご理解とご協力をお願いいたします。

イラストだより



トロントはまさに人種のミックスサラダです。なにしろ人口の半分以上が移民ですから、街を歩いていると、いろんな肌の人々が、それぞれの言語で話をしています。

看板も英語、中国語、韓国語、日本語・・・

まるで自分の国籍が分からなくなりそうですが、大リーグを観戦に行き、ブルージェイズの川崎選手に大声援が送られているのを見ると途端に日本人でよかったと思うお調子者の私です(笑)。

(イラスト・文/向井 範雄)

ひらかたNPO フェスタ2016

2016年9月11日(日)
岡東中央公園・枚方市市民会館ほか

NPO、市民活動団体を中心に、会場付近の商店やスポーツチーム、行政など、約50のブース出展やステージ発表が行われます。お楽しみに！

編集後記

4月の熊本・大分大地震から2ヶ月がたちましたが、被災地では、依然復旧作業が進まず、ボランティアの人数も足りていないようです。特に子どもたちのストレスも相当なようで、何かできることから始めていきたいと思います。(編集者・S)

【編集・発行】

特定非営利活動法人 ひらかた市民活動支援センター
〒573-0042
大阪府枚方市村野西町5-1サプリ村野内
TEL: 072-805-3537 / FAX: 072-805-3532
Eメール: info@hirakatanpo-c.net
http://www.hirakatanpo-c.net/